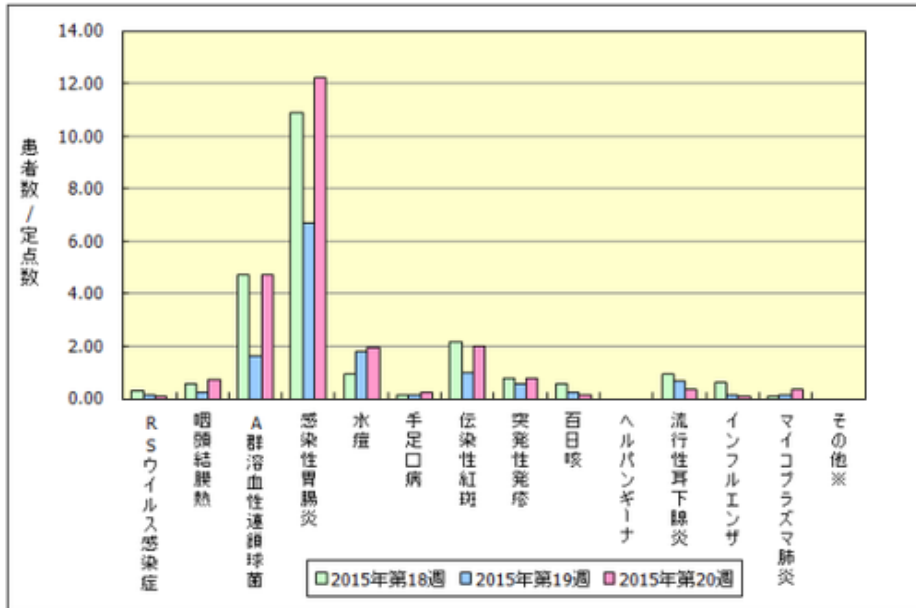


第20週(5月11日～5月17日)の集計結果

コメント

- 【今週の傾向】
- 感染性胃腸炎は定点あたり12.2と、先週の6.7から再び増加しました。なお、昨年同時期も同じレベルでした。
 - 伝染性紅斑も定点あたり2.0と再び増加し、警報レベルです。



※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第20週疾患毎発生状況グラフ

	2015年第15週	2015年第16週	2015年第17週	2015年第18週	2015年第19週	2015年第20週	第1週からの合計
RSウイルス感染症	1 ↓	1 →	1 →	4 ↑	2 ↓	1 ↓	114
咽頭結膜熱	4 ↑	2 ↓	3 ↑	7 ↑	3 ↓	10 ↑	62
A群溶血性連鎖球菌	57 ↑	61 ↑	79 ↑	61 ↓	23 ↓	66 ↑	1199
感染性胃腸炎	157 ↑	255 ↑	205 ↓	142 ↓	94 ↓	171 ↑	3368
水痘	17 ↓	25 ↑	12 ↓	12 →	25 ↑	27 ↑	297
手足口病	3 ↑	0 ↓	6 ↑	2 ↓	2 →	3 ↑	32
伝染性紅斑	18 →	35 ↑	26 ↓	28 ↑	14 ↓	28 ↑	347
突発性発疹	11 ↑	8 ↓	12 ↑	10 ↓	8 ↓	11 ↑	142
百日咳	0 ↓	0 →	3 ↑	7 ↑	3 ↓	2 ↓	30
ヘルパンギーナ	0 →	0 →	1 ↑	0 ↓	0 →	0 →	3
流行性耳下腺炎	9 ↑	4 ↓	7 ↑	12 ↑	9 ↓	5 ↓	147
インフルエンザ	8 ↓	19 ↑	14 ↓	8 ↓	2 ↓	1 ↓	3494
マイコプラズマ肺炎	1 ↓	0 ↓	0 →	1 ↑	2 ↑	5 ↑	19
その他※	2 ↓	7 ↑	6 ↓	0 ↓	0 →	0 →	38

※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第20週疾患毎発生状況表

第20週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他※
～5ヶ月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	1	4	0	4	1	2	1	2	0	0	0	0	0	0
1歳	0	3	0	10	0	0	3	6	0	0	0	0	0	0
2歳	0	2	3	10	0	1	1	2	1	0	0	0	0	0
3歳	0	0	6	14	4	0	3	0	0	0	0	1	1	0
4歳	0	0	7	19	5	0	3	1	0	0	1	0	1	0
5歳	0	0	8	16	4	0	7	0	0	0	1	0	0	0
6歳	0	0	13	13	2	0	2	0	0	0	1	0	0	0
7歳	0	0	1	16	4	0	3	0	0	0	0	0	0	0
8歳	0	0	8	8	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0
9歳	0	0	5	22	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	1	11	24	0	0	1	0	0	0	1	0	3	0
10～12歳												0		
13～14歳												0		
15～19歳	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	1	13	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
合計	1	10	66	171	27	3	28	11	2	0	5	1	5	0

※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第20週年齢別発生状況表

地区ブロックの分け方

- ・ 中央・北部
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- ・ 西部
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- ・ 東南部
由木東事務所、南大沢事務所管内
- ・ みなみ野
由井事務所